

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
I Tスペシャリスト科											
外国語 2											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	田中			実務 経験	無	職種	講師				
授業概要											
英会話やIT分野の技術英語などを学びます。											
到達目標											
将来、仕事をしていく上で、英語を習得しておくことの意義と優位性をしっかり理解し、意欲的に授業に取り組めるようになる。各授業で学習する「英文法」を理解し、読解とスピーキングができるようになる。外国語1～5での学習内容を把握する。											
授業方法											
学習範囲は、中学校・高校で学習してきた英語の範囲（主に中学校）の「英文法」とし、簡単なセンテンスレベルでの基本的な演習・音読をすることによって無理のない英文法の定着を図る。自ら文法ルールを発見できるよう短くわかりやすい文章なども配し、多角的に学んでいく。また、積極的に取り組んでもらうために、音読も行う。											
成績評価方法											
試験と課題、理解度確認の小テストを総合的に評価する。授業参加度、授業態度も評価に含まれる。											
履修上の注意											
将来的に英語を習得することの重要性を理解し、主体的に英語の学習に取り組む姿勢をつくることを重視する。講義中の私語や受講態度などには厳しく対応する。講義に出席するだけでなく、理解の浅い单元については自宅での復習をしっかりと行うこと。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
資料を配布する											
回数	授業計画										
第 1 回	名詞（聴講テーマにそった事前知識を調査し、情報を整理することができる）										
第 2 回	形容詞（形容詞の使い方を理解し、形容詞を用いた英文を読解できる）										
第 3 回	副詞（副詞の使い方を理解し、副詞を用いた英文を読解できる）										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
I T スペシャリスト科	
外国語 2	
第 4 回	比較（比較の使い方を理解し、比較を用いた英文を読解できる）
第 5 回	関係代名詞（関係代名詞の使い方を理解し、関係代名詞を用いた英文を読解できる）
第 6 回	関係副詞（関係副詞の使い方を理解し、関係副詞を用いた英文を読解できる）
第 7 回	否定（否定の使い方を理解し、否定を用いた英文を読解できる）
第 8 回	話法（話法の使い方を理解し、話法を用いた英文を読解できる）
第 9 回	仮定法Ⅰ（仮定法Ⅰの使い方を理解し、仮定法Ⅰを用いた英文を読解できる）
第 10 回	仮定法Ⅱ（仮定法Ⅱの使い方を理解し、仮定法Ⅱを用いた英文を読解できる）
第 11 回	特殊構文（特殊構文の使い方を理解し、特殊構文を用いた英文を読解できる）
第 12 回	前置詞（前置詞の使い方を理解し、前置詞を用いた英文を読解できる）
第 13 回	接続詞（接続詞の使い方を理解し、接続詞を用いた英文を読解できる）
第 14 回	総復習(1)（外国語2の学習範囲を復習し、理解の浅い箇所の洗い出しをする）
第 15 回	総復習(2)（14回の結果をもとに再学習を行い、理解度を高めることができる）